ふれあい通信

2014年 1月号
発行所
くまもと県民葬祭
住所
熊本市東区東京塚町
電話番号
096-386-1059
発行責任者
取締役相談役　森輝和

2013年 旅行納め

十二月二十七日、呼子ツアー

悠々倶楽部

昼食は呼子名物イカを贅沢にいただきました（呼子ロッジ）

悠々倶楽部では二〇一三年の旅行納めとなる呼子日帰りツアーを十二月二十七日に実施しました。

今回の旅行の目的は、お正月用品を購入することで日本三大朝市で有名な呼子の朝市、唐津のおさかな村にも立ち寄る旅。当日は風が冷たったものの天候に恵まれ、楽しい旅の一日を過ごすことができました。

午前七時半、交通センターを出発し後東京塚を経由し一路呼子朝市へ、お買い物の後は昼食会場の呼子ロッジへ移動し昼食。呼子名物のイカを贅沢に頂きました。

昼食後は虹ノ松原などを経由し、唐津のおさかな村へ、月用の食材などを購入し帰路へとつきました。

参加された方からは、買い物は、お正月用品から美味しい、楽しい、イカなどの金額で意見をたくさん聞くことができ大満足の一日でした。

今回の旅行は、お客様の声を参考にさせていただき、ご満足いただけるツアーを企画していきたいと思います。

今年はマイクロバス購入へ

自然葬の里見学ツアーや小グループツアーが大きくなると判断したものです。

これまでは自社車両で対応しきれない場合、レンタカーを借りて対応してきましたが、マイクロバス購入することとなりました。

今年はマイクロバス増加を受け、今年は頻度も高くなり購入のメリットが大きくなると判断したものです。

ツアーだけでなく、今後は火葬場送迎など本業の部分でも一層のサービス向上を目指していきたいと思います。

たと思います。今回、そして一年を通じてツアーにご参加いただいた皆様に心から感謝申しあげます。

春夏秋冬 第72話

一年の計は元旦にあり、ということわざは皆さんよくご存じのことと思います。計画は早めに立てるべしという戒めで、新たな年を迎えそれぞれの計画を立てている方もおありでしょう。

▼一昨年の流行語大賞のトップテンに入った「終活」という言葉。人生の締め括り、その後のことをしっかりと計画し、残された人生を悔いなく充実して過ごすための活動という意味です。

▼私は過去に、お正月には必ず遺言を見直すという方や、写真を撮るという方に出会ってきました。写真を撮るというのは、その方の中では遺影写真を準備するという意味である。私はそのようにおっしゃる方とお会いし、共通する部分を感じます。それは皆さん全員が活き活きと生きているということ。

▼正月早々、葬祭業者が発行する新聞なんて「縁起でもない」と怒る方もいらっしゃると思いますが、家族等が集まるお正月こそ終活のチャンスでは。

今月号の注目紙面

特集 この一年を振り返る
～ 昨年の主な出来事を掲載 ～【2～3面】
くま経プレス掲載お葬式講座【4面】
今どきの葬儀事情【4面】

くまもと県民葬祭
つどう、語らう、心がかよう お葬式
ファミリースペース東京塚
FAMILY SPACE HIGASHI KYOZUKA
フリーコール 0077-78-1059
ホームページ くまもと県民葬祭 検索
www.0077-78-1059.com
ファミリースペース東京塚 灰塚バス停前
南山中 東バイパス ガスト ローソン 吉田医院 ウエスト 比企病院 セブンイレブン 新外交差点 黒瀬市場 ●尾ノ上小

今どきの葬祭事情

葬儀費用のかかり方

お葬式の費用ってわかり辛い、と思ってませんか。わかり辛いと思うお葬式費用もポイントを押さえておけば、そう難しくもないものです。

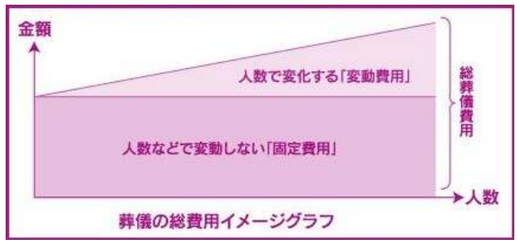
まず、一言で葬儀費用といっても内訳は固定費と変動費から構成されていることを知っておいて下さい。

下のグラフは葬儀費用のかかり方を表わしたものです。棺や骨壺、祭壇など参列者の数に関係なく発生するのが固定費用です。逆に、料理やお返しなど参列者の数が増えれば比例して増えるのが変動費です。その総額が葬儀費用という訳です。

この仕組みをご理解頂くことで、だいぶ分かり易くなったと思いませんか？最近、家族葬という言葉を耳にする機会が増えてきました。ただ中には家族葬＝安いと考える方も少なくないようです。

また家族葬でしたのに意外と高かった、という意見も耳にします。これこそ正に固定費と変動費を理解されれば分かりだと思います。家族葬は参列者が少ない分、変動費は抑えられるけど固定費は変わらないからなのです。

固定費と変動費の話、皆様のお役にたちましたか？



葬儀の総費用イメージグラフ

知って得する なるほど！ お葬式講座

第16回 葬儀費用を準備する

お葬式での後悔やトラブルを防ぐには、事前準備が大切。事前準備として、自分で葬儀費用を用意する人も増えてきています。どのくらいの金額をどんな方法で保管するかについて、くまもと県民葬祭で教えていただきました。

「家族の負担を減らしたい」

葬儀の現場でお客さまの意見として、「残される家族に負担をかけたくない」との思いから自分で葬儀費用を準備しているという方が増えてきたと感じています。

しかし、よく話を聞いてみると、家の中に保管していたり、本人以外の家族は全く知らないなど、保管方法や伝え方の点で改善した方がよい例もあるようです。

いくら準備するのか？

実際の葬儀費用に足りるかどうかは別として、「葬儀費用は100万円準備する」という認識がみなさんあるようです。具体的にどのくらいの金額が必要かを計算するには、自分がどんなお葬式にしたいのか、内容を決める必要があります。

この3つの要望をまとめるだけでも大まかな葬儀費用を把握することができます。葬儀社に事前相談して見積もりをもらうが、参考になります。

保管方法別のリスクを考える

葬儀費用をどのような形で用意しておくかということも大切です。

銀行口座に入れている場合

本人名義の口座の場合、本人が死亡すると口座は凍結されて、お金の出し入れができなくなります。凍結を解踏まなければならないため、葬儀費用の支払いに間に合わないこともあります。

タンス貯金の場合

葬儀費用を家の中で保管しているという人もいるでしょう。しかし、当然ですが、大金を家で保管して盗難に遭うリスクは大きいですよね。

互助会の場合

葬儀内容によっては掛金だけではまかなえず、大幅な追加料金が発生する場合もあることを知っておきましょう。また、破綻した場合のリスクや、どんなトラブルが起こっているのか、契約の内容をよく理解した上で決めてください。

身寄りがない場合

親戚など身寄りがない場合、知り合いに葬儀の手配や費用の管理も頼めるという人もいるかと思います。ただ、お互いに高齢になったときの不安や、知り合いとはいえ、どこまでお願いできるのかなど、入念に考えておく必要があります。

解決策は…？

葬儀内容を事前に決めて葬儀費用を預託する

事前相談で個別の葬儀内容を決めて、葬儀代金を葬儀社に前もって預けておく「預託」という仕組みがあります。葬儀社の資産とは別に保管する分別管理なので、葬儀社にもしものことがあっても、預託金は保護される仕組みです。通常の本人名義の口座と違い、本人が亡くなっても口座は凍結されず、葬儀費用にあてることが可能です。

葬儀保険を利用する

例えば、毎月1500円の掛金で100万円の保障を受けられるような「葬儀保険」というものがあります。加入期間の年月に関係なく死亡保険金が支払われるものです。対象年齢の制限などもありますが、医師の診察も必要ありません。お葬式は突然まとまった金額が必要になるため、葬儀費用の負担を軽くすることができます。

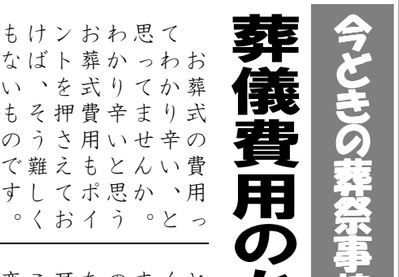
まとめ

どの場合も、お金を用意して安心ではなく、どのようなお葬式にしたいのか「葬儀の内容」まで計画を立てて「葬儀社や家族にも伝えておくことが大切です。

特に、身寄りがない、子どもがいないといった方は、預託や葬儀保険の利用がお薦めです。

葬儀費用を計算するには‥

①規模‥‥　会葬者の人数
②形式‥‥　仏式、神式、キリスト教式、無宗教式など
③場所‥‥　自宅、斎場、お寺など



次回テーマ 自分にあった葬儀社の選び方
このコーナーではみなさんからの葬儀に関する質問・ご意見をお待ちしています。また、取り上げてほしいテーマがあればお葬式またはメールにてお寄せ下さい。
〒860-8552（住所記入不要）
くま経プレス お葬式係宛（平成○年○月○日まで）
press@kumamoto-keizai.co.jp

新サービス
くまもと県民葬祭の生前予約へ 乗りかえ 割
★現在ご加入中の互助会から、くまもと県民葬祭の「生前予約」へ乗りかえをサポートいたします。
★他社の互助会を解約する際に発生する解約手数料を当社が補てん致します（上限3万円まで）
※紹介人手数料相当分額を葬儀時に割引にて適用します

もしもの時の安心の備え
葬儀費用預託機構
なでしこ会
生前預託
メリット
皆様からお預りする預託金を、肥後銀行の専用通帳で個人毎にお預かりします
会社とは別会計だから安全です
Higo Bank
口座凍結の心配がありません
会社にもしものことがあっても
予約金は安心です
安全 安心 確実
私にもしものことがあった時、家族に負担をかけたくない
死んだら口座が凍結されると聞くけど現金を家に保管するのも心配
互助会の積み立てをしてても、会社がつぶれたらどうなるの？
おじいちゃんが死んで、私が一人残されたら誰に頼めばよいのか…

特集

この一年を振り返る

取締役相談役
森　輝和

皆さん、元気に新年を迎えられたことを心からお慶び申しあげます。この一年は、当社にとってこれから大きく飛躍するための礎を築いた年であったような気がします。

大規模イベントを相次いで開催

当社は、昨年三月、くまもとでは最初となる第一回くまもと終活フェアを熊本テルサで開催しました。

終活とは、人生の終焉を迎えた時の準備を生前に行うことであり、事前に済ませておくことで、残りの人生を活き活きと楽しく暮らすという活動をさします。

しかし現実は、終活が大切なことだとわかっていても、実際何からいけば良いのかと手を付ける方も多いという方は？をテーマにイベントを開催しました。

終活カウンセラーの武藤胡桃さんをお迎えし、午前午後の二部にわたって講演を行っていただいたほか、隣の会場では実際の祭壇や棺や骨壺、仏衣、仏壇などといった仏具の展示、他にも相続や葬儀、保険の相談ブースや、遺影写真を制作する入棺体験コーナー等終活に特化したイベントとしては熊本で初めて開催しました。

第一回くまもと終活フェアの様子

講師の市川愛さん

自然葬の里見学ツアーも定例化

昨年三月からスタートした自然葬の里見学ツアーもお陰様で、テレビ新聞等メディアにも注目も集めた一となりました。

お迎えし終活支援セミナーを開催しました。こちらは「終活のすすめ」というタイトルで歩踏み込んだ内容で講演を行いました。

両イベントともはじめ生前遺影写真をした方の撮影会や自然葬の里見学ツアーに参加者や契約者の増加につながりました。

また、見学ツアーは毎月の定例行事として、第三土曜日に実施しました。

自然葬を希望される方は、これまでどちらかというと自然に還りたいという自然派志向の方が中心でしたが最近は自然葬の里が継承者のいない墓地と自然葬の不要な点が注目されており、今後ますます増えていくものと思っています。

見学ツアーは毎回多くの方が参加を

自然葬の里は昨年ファミリータイプの区画を新たに加え、今後ますます注目度が高まっていくものと思っています。

葬儀保険

千の風

加入者募集中！

葬儀保険、という言葉を聞かれたことがありますか？
葬儀保険とは、死亡保障に特化した保険商品で、月々わずかな掛金で大きな保障が得られます。
葬儀保険の特徴は

①保障金額が定額

②加入審査も簡単

③加入年齢が幅広い

などで、保険金の支払いも申請後１～２日に行われます。
つまり葬儀費用やお布施など、急を要する支払いにも対応が可能という訳です。更に掛金も、
100万円の保障の場合60歳代で月々2,000円とお得です。

葬儀保険に関するお問い合わせはスタッフまでおたずねください。
ご契約に際しては、約款や商品のパンフレット等を必ずお読みください

悠々倶楽部ツアーも大好評！

昨年は、大型バスツアーに加え、小グループツアーをセ七回開催しました。七回のうち一泊が五回、マイクロバスでの運行が三回と、従来と違い一回当たりの参加人数が増し、泊りでの運行も増加傾向にあります。

今年も同じ程度の頻度で内容も更にグレードアップしてツアーを開催する予定ですから、どうぞご期待頂きたいと思います。

一方、大型バスツアーは昨年三回実施し、四月の天草下田温泉ツアーでは史上四度目となるバス二台の運行となりました。

セミナーも好評

また今年は、美影（遺影）写真撮影会やセミナー等も積極的に開催しました。五月と六月に実施をした美影写真撮影会は、メイクのプロがメイクをし、カメラマンが写真を撮影更にデジタル加工技術を駆使して一枚の写真を仕上げるという企画、参加された方からは「毎年実施して欲しい」「見も聞かれ、大好評のイベントとなりました。

◇◇◇